

報告第5号

株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について

株式会社パブリックサービスの経営状況は、別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により報告する。

令和元年8月29日提出

逗子市長 桐ヶ谷 寛

経 営 状 況

第28期事業年度 事業報告
自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

第29期事業年度 事業計画
自 平成31年4月1日
至 令和 2年3月31日

株式会社 パブリックサービス
PUBLIC SERVICE CORPORATION

第28期 事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

株式会社パブリックサービス
代表取締役 稲垣 正

I. 事業の概況

1. 事業の経過および成果

(1) 事業全般について

【受託事業】

当期は逗子市の財政対策プログラムにより受託事業は前期と比べ、2業務（郷土資料館管理及び登下校児童交通整理員配置業務）が休止、4業務（福祉バス、公園管理、学校開放、自転車保管場所管理）が規模縮小での運営となりました。

受託事業全体としては市営駐輪駐車場の管理運営をはじめ10業務全て順調に遂行しました。

尚、休止になった「登下校児童交通整理員配置業務」8ヶ所の内、信号機の無い3ヶ所（市役所前、小坪ヘルスケア前、久木小学校前）については当社の「市民貢献金事業」で引き受け遂行いたしました。

【指定管理事業】

逗子文化プラザ市民交流センターの指定管理業務は平成27年4月の開始から当期は4年目に入り、当社スタッフは同センターを逗子市民の交流基地としての機能を高める事並びにトモイクの更なる展開に情熱を注ぎ、それらの成果を実感しております。屋内プールでは新たに水泳教室をスタートさせ多様な年代の方から好評を得ております。

【自主事業】

当期よりスタートした「ホーム&ビジネス・サポート業務」では法人向けの人材派遣事業が順調で予算を上回る実績をあげる事が出来ました。

ガーデンケア（一般家庭の草刈り・樹木の剪定）は酷暑・台風などの異常気象の影響を受けた事もあり作業件数が減少しました。その他、民間施設管理事業等は堅実に推移しております。

(※) 10ページに「事業一覧」を掲載しています。

(2) 安全第一と顧客サービス向上について

「安全第一」と「顧客サービス向上」は事業を遂行する上での根幹を成すミッションであり、引き続き役員一同、力を合わせ真摯に取り組んでまいりました。

① 安全第一の徹底

日常巡回の安全衛生活動及び主任会議（年3回）、衛生委員会（年2回）を通じて安全衛生の強化に注力致しました。安全パトロールは秋と春の年2回実施しており、社長・部長が各職場を巡回点検して課題の発見並びに業務改善活動に努めています。指差呼称は各職場で励行しております。

② 顧客サービス向上

各職場の新入社員及び在職社員を対象にプロのトレーナーによる接客マナー研修を実施いたしました。また、ガーデンケアチーム及び公園管理チームには技術向上の為、1級造園技能士による樹木剪定実技研修を実施いたしました。

(3) 高齢者雇用について

① 定年及び再雇用制度

当期は再雇用審査（「勤労意欲・健康状態・勤務態度」の評価）を経て9人を再雇用しました。尚、平成31年4月から社員の定年及び再雇用制度の一部改定を行います。

② 健康管理

当社の社員（高齢者）は総じて元気ですが、加齢に伴う身体状態にある事は否定できません。よって自らが健康管理を行う事が重要です。この数年、夏は猛暑の期間が長く冬の寒さは厳しく持病の悪化などで休職に至るケースが散見されます。当社は社員に体調変化があれば即時に本社に報告するよう指導をしております。

③ 社員統計

当期末の社員総数は115名（うち女性11名）で平均年齢は68.0歳でした。
内訳は、「第一事業部」69.7歳。「第二事業部（市民交流センター）」54.8歳です。
（表1）をご参照ください。

【表1】

○雇用者統計：受託事業・指定管理・自主事業（ホーム&ビジネスの請負を除く）。

（単位：人）

事業年度（期末日）	社員総数	内訳				備考
		60歳以上 男性	60歳以上 女性	60歳未満 男性	60歳未満 女性	
23期（平成26年3月末）	97	92	5	0	0	-
24期（平成27年3月末）	109	100	7	0	2	（注）
25期（平成28年3月末）	128	104	13	2	9	〃
26期（平成29年3月末）	124	106	8	2	8	〃
27期（平成30年3月末）	117	99	6	3	9	〃
28期（平成31年3月末）	115	102	5	2	6	〃

（注）市民交流センターについては、採用時の年齢制限を設けておりません。

○登録者統計：ホーム&ビジネス請負業務。

(単位：人)

事業年度（期末日）	登録者数	内訳				備考
		60歳以上男性	60歳以上女性	60歳未満男性	60歳未満女性	
28期（平成31年3月末）	14	7	7	0	0	-

※60歳以上男性の内3名が社員兼任、60歳以上女性の2名が社員兼任。

(4) 損益の状況

第28期事業年度：平成30年4月1日～平成31年3月31日

① 概要（表2を参照）

全社売上高は1億9,773万円。売上総利益 1,996万円。営業利益36万円。経常利益139万円。当期純利益119万円でした。

当期は逗子市からの一部受託事業の休止及び縮小により営業利益がマイナスに転ずる可能性もありましたが、経費の節減及び自主事業の健闘で営業利益を辛うじて黒字にする事ができました。

営業外収益は預金利息2千円、特定求職者雇用開発助成金収入90万円、披露山自販機収入58万円、その他3万円で合計152万円でした。尚、「特定求職者雇用開発助成金」は民間企業がハローワーク等指定の就職斡旋機関を通して求職者を採用、一定期間雇用を継続した場合に支給される厚生労働省の助成金です。

営業外費用は安全衛生引当費用45万円及び披露山レストハウスの営業損失3万円でした。この度、積み立てを行った「安全衛生引当金」はタイトな経常予算ではカバー出来ない安全教育及び健康支援等への投資費用と致します。

特別利益及び特別損失に計上された533万円は「新事業開発準備金」及び「市民貢献準備金」から充てた費用及び対応する準備金の取り崩し額です。

② 28期実績と28期予算との比較（表2を参照ください）

当期の全社売上高は予算比519万円増加、売上総利益（粗利）は予算比で56万円増加しました。「販売費及び一般管理費」は予算比34万円増加したので営業利益は予算比21万円の増加でした。

営業外収益及び費用に計上された「特定求職者雇用開発助成金90万円」「安全衛生引当費用45万円」は予算外の項目です。預金利息及び自販機収入はほぼ予算通りでした。

結果、経常利益は予算比65万円増加の139万円でした。

特別損益の部の「新事業開発準備金」及び「市民貢献準備金」は予算以内でした。

当期純利益は予算比65万円増加の119万円でした。

③ 28期実績と前期(27期)実績との比較 (表2を参照ください)

当期の全社売上高は1億9,773万円、前期実績に比べ1,282万円減少しました。

冒頭で述べました逗子市の財政対策プログラムの影響で市からの受託事業全体は前期比1,508万円減少しました。

一方、指定管理事業(市民交流センター)が148万円増加の5,869万円、自主事業が77万円増加の4,119万円でした。

売上総利益(粗利)は受託業務の減少などにより前期より242万円減少の1,996万円でした。

「販売費及び一般管理費」は当期1,960万円、前期比94万円減少しました。

結果、営業利益は前期比148万円減少の36万円でした。

当期の経常利益は営業外損益で「特定求職者雇用開発助成金90万円(収益)」及び「安全衛生引当費用45万円(費用)」が計上されたので前期比104万円減少の139万円でした。

特別損益の部では「新事業開発準備金」90万円及び「市民貢献準備金」443万円が両建てで計上され損益相殺で税引前当期利益は経常利益と同額139万円のままです。

法人税等20万円は変わらず。当期の当期純利益は前期比104万円減少の119万円でした。

【表2】損益計算書(要約)

(単位:千円)

	28期実績	28期予算	27期実績
(売上高)			
・受託事業	(97,851)	(97,425)	(112,939)
・指定管理事業	(58,696)	(54,906)	(57,209)
・自主事業	(41,191)	(40,213)	(40,412)
売上高合計	197,738	192,544	210,561
売上原価	177,777	173,143	188,175
売上総利益(粗利益)	19,961	19,401	22,386
販売費及び一般管理費	19,601	19,256	20,543
営業利益	360	145	1,842
営業外収益	1,520	602	600
営業外費用	481	-	-
経常利益	1,398	747	2,443
特別利益	5,337	11,000	2,808
特別損失	5,337	11,000	2,808
税引前当期利益	1,398	747	2,443
法人税等	200	200	200
当期純利益	1,198	547	2,243

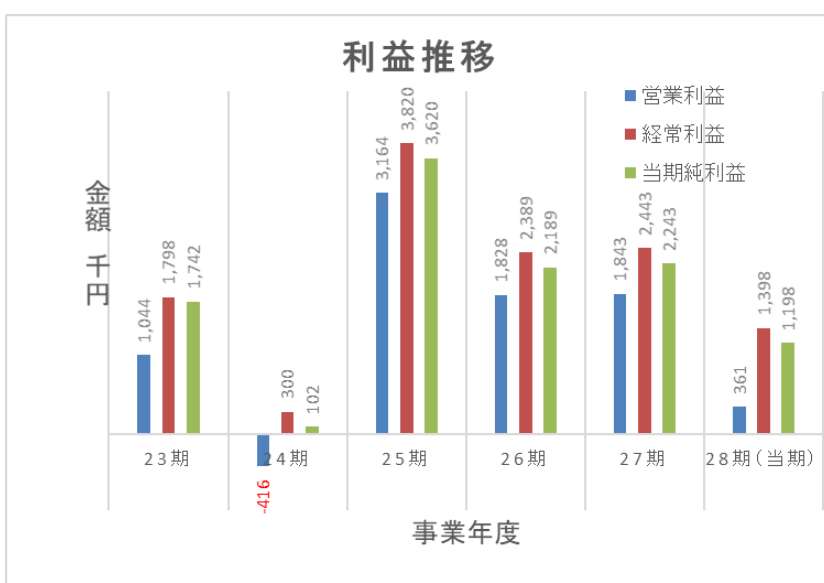
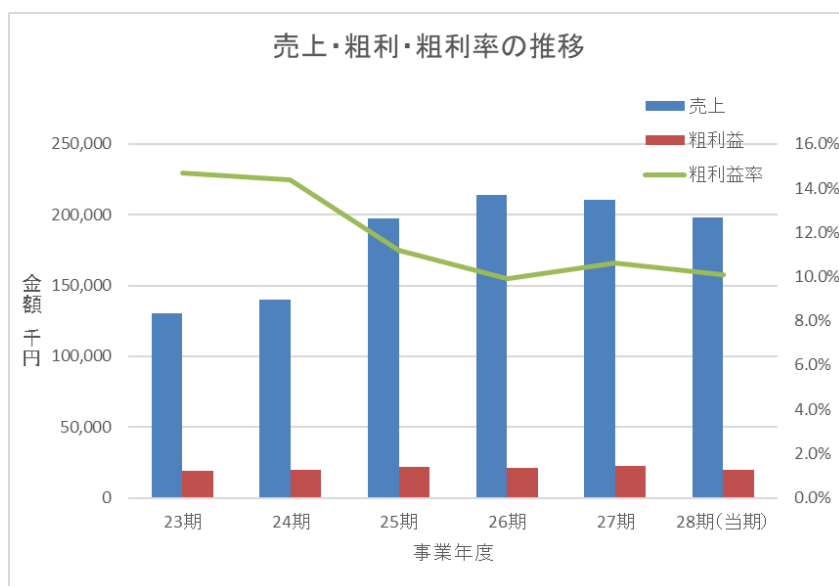
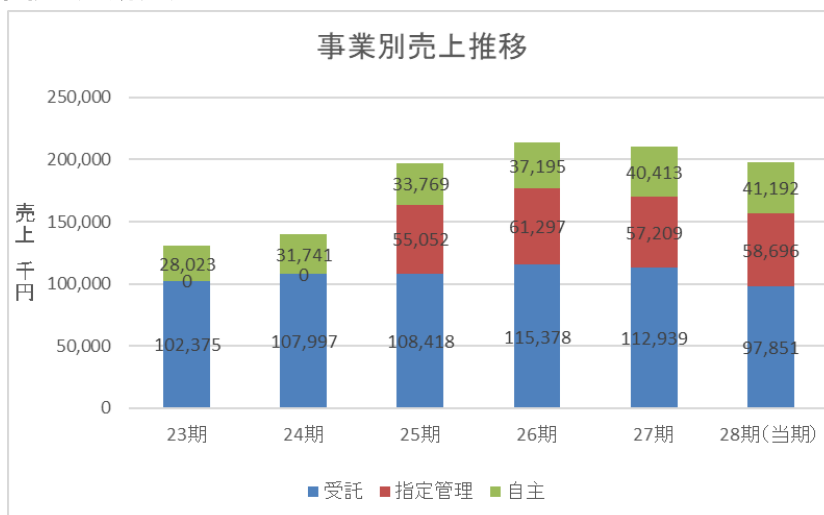
(注) ()は売上高の内訳です。

【表 3】 第 28 期 事業実績に関する事項

事業		売上高(千円)	利用者数等	備考		
受託事業(年間契約)						
	福祉バス運行管理	17,483	32,232人	往復延べ人数 バス3台運行		
	街区公園・ハイキングコース維持管理	7,669	-	75公園、4ハイキングコース		
	広報板掲示等業務	1,389	62ヶ所			
	南・北駐輪駐車場管理		34,564	自動車	29,285台	例年並み
				定期自転車	1,970台	〃
				定期バイク	4,089台	〃
				一時自転車	52,638台	〃
				一時バイク	47,185台	〃
	西・東駐輪場管理		15,207	定期自転車	3,994台	〃
				定期バイク	2294台	〃
				一時自転車	64,844台	〃
				一時バイク	22,874台	〃
	高齢者センター他グリーンメンテナンス	199	-	-	春・秋各1回	
	小坪保育園樹木剪定	92	-	-	園内管理	
	自転車等保管場所		2,072	自転車	456台	例年並み
バイク				32台	減少	
学校施設開放管理(実績精算)	3,252	-	20,416人	久木小・沼間小・池子小		
容プラ処理業務(一部実績精算)	15,700	-	ペール816トン	前期比49トン増加		
屋外広告物対策事業	223	-	-	違反広告監視		
【計】		97,851				
指定管理者事業						
	会議室・市民交流スペース等利用者数	58,696	129,458人	微減		
	プール利用者数		57,830人	〃		
	【計】		58,696			
自主事業						
	市役所地下駐車場事業	3,851	6,598台(有料駐車台数)	土・日・祝日・年末年始 営業		
	ガーデンケア	24,224	661件	草刈り・庭木剪定		
	民間施設管理・清掃・当直	9,111	-	市内医療施設2ヶ所		
	ホーム&ビジネス・サポート	3,790	-	請負・派遣		
	その他	216	-	チラシ掲示ほか		
	【計】		41,191			
(注)	披露山レストハウス売店	321	売上高	土日・祝祭日・年末年始 営業。		

(注) 披露山レストハウス売店は共同事業であり売上高は損益計算書には反映していません。持分相当の出資金(B/S)と損益(P/L)が当社財務諸表に反映しております。

(5) 事業損益の推移 (6 期分)



(6) 財政の状況

平成 31 年 3 月 31 日の貸借対照表。

【表 4】貸借対照表(要約)

(単位：千円)

		28 期	27 期
		平成 31 年 3 月 31 日	平成 30 年 3 月 31 日
資 産	現預金	94,362	95,930
	その他流動資産	12,082	12,143
	固定資産	3,963	5,177
	合計	110,408	113,251
負 債 資 本	流動負債	23,640	22,345
	固定負債	3,000	3,000
	資本金	10,400	10,400
	新事業開発準備金	15,672	16,578
	市民貢献準備金	14,260	18,692
	その他利益剰余金	43,434	42,235
	合計	110,408	113,251

(7) 新事業開発費の使用実績

「新事業開発準備金」は新規事業の開発を目的とする基金で利益剰余金を原資としています。

第 21 期株主総会（平成 24 年 6 月）で株主の了承を戴きました。

当期（第 28 期）の使用内訳

番号	項目	時期	当期金額	備考
1	ホーム&ビジネス・サポート	平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月	90 万円	新規事業立上げ費用（人件費・広告費・求人費・備品等）
	合計	—	90 万円	—

(8) 市民貢献事業の使用実績

「市民貢献準備金」は逗子市民への貢献を目的とする基金で利益剰余金を原資としています。

第 25 期株主総会（平成 28 年 6 月）で株主の了承を戴きました。

当期（第 28 期）の使用内訳

番号	寄贈先	寄贈した物品・サービス	場所	寄贈時期	当期金額	備考
1	グリーンハウス逗子・逗子清寿苑	人工知能ロボット・ペッパー君	桜山久木	平成 29 年 10 月から 3 年間	184 万円	2 台 3 年間で 600 万円
2	登下校児童（逗子小・久木小・小坪小）	登下校児童交通整理	市役所前・小坪ヘルスケア前・久木小前）	平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月	179 万円	スポット
3	校区自治協議会	運営費	池子・沼間・小坪・久木	平成 30 年 4 月	80 万円	スポット 20 万円×4
	合計	—	—	—	443 万円	—

2. 業務運営事項

- ・平成30年4月 逗子市等との間で30年度受託等の契約を締結
- ・平成30年5月 第27期 監査役監査の実施
- ・平成30年6月27日 第27期定時株主総会開催
- ・平成30年7月 「株式会社パブリックサービスの経営状況」を逗子市長へ提出
- ・平成30年6月以降 第28期取締役会を6回開催しました。

3. 会社が対処すべき課題

(1) 安全第一の強化

安全で事故のない職場運営を行うため「指差呼称」の徹底をはじめ、業務の安全点検を継続的に実施します。安全教育を推進します。

(2) 顧客サービスの品質向上

マナー研修及び技能研修の実施をおこない各職場のサービス品質を高めてまいります。

(3) 新規事業の開拓

- ・「ホーム&ビジネス・サポート事業」を幅広く展開してまいります。
当該事業の法人向け人材派遣が好調なので引き続き顧客拡大を目指します。
空き家問題解決の一助となるように「空き家点検サービス」を逗子市と連携して進めます。
同サービスを“ふるさと納税”の目玉商品になるよう努めます。
- ・逗子市の公共サービス代行者の役割を担うべく体制を整えてまいります。

(4) 雇用の促進

世の中は人手不足で民間企業は高齢者の採用を増やしています。この余波で当社の新規採用が厳しい状況にあります。就いては多くの機会を活用して人材を確保して行きたいと考えています。また、当社は女性の就業が少ないとの声がありますのでホーム&ビジネス・サポート事業を中心に女性の雇用及び活躍を推進してまいります。

II. 会社の概況

1. 会社概要（平成31年3月31日現在）

設立年月日	平成3年（1991年）8月26日
払込資本金	1,040万円
主な事業内容	公共施設管理業務等
社員の状況	115名（うち女性11名） 平均年齢68.0歳
主な営業所	
（登記本店）	〒249-0003 逗子市池子4丁目948番地
（逗子ビジネスオフィス）	〒249-0006 逗子市逗子5丁目4番33号 逗子会館2階
営業年度	4月1日から翌年の3月31日までの1年

2. 株式の状況（平成31年3月31日現在）

(1) 発行済株式の総数 208 株 （1 株額面 5 万円）

(2) 株主および出資状況

株 主 名	持株数	出資比率
逗子市	106 株	50.96%
株式会社横浜銀行	10 株	4.81%
かながわ信用金庫	10 株	4.81%
湘南信用金庫	10 株	4.81%
逗子市商工会	5 株	2.40%
社会福祉法人地域福祉協会	1 株	0.48%
社会福祉法人逗子市社会福祉協議会	1 株	0.48%
市民株主 48 名	63 株	30.29%
その他	2 株	0.96%

3. 取締役および監査役（平成31年3月31日現在）

職 名 ・ 氏 名	主 な 役 職 名
代表取締役 稲垣 正	当社社長
取締役 柏村 淳	逗子市副市長
取締役 安達俊雄	公益社団法人 鎌倉法人会相談役
取締役 若菜敏孝	社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会会長
取締役 塚越 暁	逗子市教育委員
監査役 岡本一朗	株式会社横浜銀行逗子支店長

Ⅲ. 決算期後に生じた会社の状況に関する重要な事実

該当ありません。

Ⅳ 業務の適正を確保するための体制の運用状況（参考）

1. コーポレートガバナンス

当社は取締役会設置会社であり、取締役会を年に6回開催しております。

2. コンプライアンス

法令遵守は事業を遂行する上で当然の事であり厳守してまいります。

「(株)パブリックサービス役職員行動規範（平成26年12月施行）」を制定しております。

3. リスク管理

万が一の事故に備えて必要十分な保険を付保しております。

想定される諸リスクに対して適正な対応がとれるように更なる対策を講じてまいります。

4. 内部統制

内部統制が機能する組織及び業務プロセスを構築してまいります。

[事業一覧]

受託事業 委託者：逗子市
逗子市内各所と高齢者センターを結ぶ福祉バスの運行
市内街区公園（62ヶ所）およびハイキングコース（二子山自然遊歩道、神武寺鷹取山、ふれあいロード、披露山浪子不動）4ルートの維持管理
広報板掲示等業務
駐輪場および駐車場（清水橋南駐輪場、同北駐輪場、JR 逗子駅西駐輪場、同東駐輪場）4ヶ所の管理運営
高齢者センター・グリーンメンテナンス
小坪保育園樹木剪定 園内管理
自転車等保管場所管理
放課後・土曜日などの学校施設開放管理業務（久木小、沼間小、池子小）
環境クリーンセンターでの容器プラスチック選別業務
屋外広告物対策事業

指定管理 委託者：逗子市
逗子文化プラザ市民交流センターを指定管理者として運営管理する事業

自主事業 委託者：民間
市役所地下駐車場を土・日・祝日と年末年始 営業する駐車場経営
ガーデンケア（市内ご家庭やマンションのお庭の手入れ）
逗葉地域医療センター様の施設管理・清掃・当直業務
逗子桜山クリニック様の当直業務
逗子清寿苑様の庭園管理
ホーム&ビジネス・サポート事業（請負）掃除、片付けなど（人材派遣）法人向け

（注）事業報告、計算書類および株主資本等変動計算書はすべて消費税額抜きで表示です。

・金額は表示単位未満の端数を切り捨てて、またパーセンテージは表示単位未満の数字を四捨五入して、表示してあります。

・（表4・5・6）の金額表示は表示単位未満を四捨五入してあります。

第28期貸借対照表
(平成31年3月31日現在)

(単位：千円)

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金	847	未払費用	20,069
預金	93,515	未払法人税等	200
売掛金	10,037	未払消費税等	2,165
商品	175	前受金	512
立替金	100	預り金	231
仮払金	639	仮受金	12
前払費用	515	安全衛生引当金	450
未収入金	615	流動負債合計	23,640
流動資産合計	106,445		
		II 固定負債	
		修繕引当金	3,000
		固定負債合計	3,000
II 固定資産		負債合計	26,640
(有形固定資産)		(純資産の部)	
建物	0	I 株主資本	
構築物	11	資本金	10,400
車両運搬具	3,243	利益剰余金	
工具器具備品	225	利益準備金	120
(投資その他の資産)		その他利益剰余金	73,247
披露山売店出資額	482	別途積立金	13,000
		新事業開発準備金	15,672
固定資産合計	3,963	市民貢献準備金	14,260
		繰越利益剰余金	30,314
		純資産合計	83,767
資産合計	110,408	負債・純資産合計	110,408

(注)有形固定資産の減価償却累計額：28,788千円

第28期損益計算書

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		
受託事業	97,851	
指定管理事業	58,696	
自主事業	41,191	
売上高合計		197,738
売上原価		177,777
売上総利益		19,961
販売費及び一般管理費		19,601
営業利益		360
営業外収益		
受取利息	2	
特定求職者雇用開発助成金	900	
その他収入	617	
営業外収益合計		1,520
営業外費用		
安全衛生引当金繰入	450	
その他損失	31	
営業外費用合計		481
経常利益		1,398
特別利益		
新事業開発準備金取崩益	906	
市民貢献準備金取崩益	4,431	
特別利益合計		5,337
特別損失		
新事業開発費償却	906	
市民貢献準備金償却	4,431	
特別損失合計		5,337
税引前当期純利益		1,398
法人税、住民税及び事業税		200
当期純利益		1,198

第28期株主資本等変動計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	株主資本							株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金							
		利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
			別途積立金	新事業開発 準備金	市民貢献準 備金	繰越利益剰 余金			
当期首残高	10,400	120	13,000	16,578	18,692	29,115	77,506	87,906	87,906
当期中の変動額									
新事業開発準備金取崩益				△ 906			△ 906	△ 906	△ 906
市民貢献準備金取崩益					△ 4,431		△ 4,431	△ 4,431	△ 4,431
当期純利益						1,198	1,198	1,198	1,198
当期変動額合計	0	0	0	△ 906	△ 4,431	1,198	△ 4,138	△ 4,138	△ 4,138
当期末残高	10,400	120	13,000	15,672	14,260	30,314	73,367	83,767	83,767

(附属明細書)

財 産 目 録

(平成31年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 明 細	金 額	説 明
現金	847	現金
預金	93,515	預金残高
売掛金	10,037	逗子市受託分、逗葉地域医療センター、ガーデンケア、逗子桜山クリニックその他
商品	175	市民交流センタープール販売用商品
立替金	100	社員立替金
仮払金	639	駐輪駐車場ほか釣り銭
前払費用	515	賠償責任保険前払分、自動車リサイクル預託金
未収入金	615	市民交流センター使用料
建物	0	学校開放業務員詰所2棟(2円)、逗子ビジネスオフィス改装工事(2円)
構築物	11	給排水設備
車両運搬具	3,243	バス3台、軽自動車9台、バイク1台
工具器具備品	225	物置2棟、キャッシュレジスター1台、プールロッカー、池子事務所エアコン2機。
披露山売店出資金	482	共同事業出資分
合 計	110,408	-

負 債 の 明 細	金 額	説 明
未払費用	20,069	従業員給与(3月分)、仕入債務
未払法人税等	200	逗子市、神奈川県
未払消費税等	2,165	鎌倉税務署
前受金	512	市民交流センター施設利用代金
預り金	231	所得税等、駐輪場ICカードほか
仮受金	12	自販機電気代
安全衛生引当金	450	安全衛生に関する強化費用
修繕引当金	3,000	-
合 計	26,640	-

注記表

この書類記載の計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成されています。

(1) 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1-1) 資産の評価基準および評価方法

個別原価法によります。

(1-2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法を採用しています。

(1-3) 収益および費用の計上基準

収益は実現主義(販売基準)・費用は発生主義によります。

(1-4) 計算書類作成のための重要な事項

① リース取引の処理方法

リース取引はありません。

② 消費税などの会計処理

税抜方式によります。

(2) 貸借対照表に関する注記

(2-1) 保証債務などの金額

当該債権債務の金額はありません。

(2-2) 取締役に対する金銭債権または債務の金額

当該債権債務の金額はありません。

(2-3) 監査役に対する金銭債権または債務の金額

当該債権債務の金額はありません。

(3) 株主資本等変動計算書に関する注記

(3-1) 発行済み株式の数

普通株式

前期末株式数 208株

当期末株式数 208株

監査報告書

令和元年5月10日

株式会社 パブリックサービス

代表取締役 稲垣 正 殿

監査役 岡本 一朗

私、監査役は平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第28期事業年度における事業報告、計算書類(貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書)及び付属明細書を監査した結果について、次のとおり報告します。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い会社の状況を正しく報告しているものと認める。
2. 会計帳簿は、正しく記載されており計算書類の記載と合致していることを認める。
3. 計算書類は、計算書類規則に適合し法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
4. 付属明細書は、前掲規則に基づき正しく記載されており、会計帳簿及び計算書類の記載と合致していることを認める。
5. 業務の遂行に関し、法令若しくは定款に違反する重大な事実はなく公正であることを認める。

以 上

監査役の監査報告書 写

第 29 期 事業計画

(平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで)

(1) 事業全般

今期（29 期）の事業計画の特徴は次の 3 点になります。

- ① 逗子市財政対策プログラムにより受託事業契約額減少が継続。
- ② 指定管理業務（市民交流センター）契約の最終年度である。
- ③ ホーム&ビジネス事業の増収見込みに伴い自主事業の売上が増加。

事業の基本である「安全第一」及び「顧客サービス向上」に関しては引き続き注力をして業務を確実に遂行いたします。

(2) 事業目標

【受託事業】

休止業務の内、登下校児童交通整理については小坪ヘルスケア前が復活しました。
その他、市内駐輪駐車場管理はじめとする受託事業は変更ありません。

【指定管理事業】

市民交流センター指定管理業務は今期 5 年契約の最終年度です。事業プランに則り、市民交流センターの運営をしっかりと遂行いたします。

【自主事業】

- ・ ガーデンケアは増収増益を求めず確実に丁寧なサービスを目指します。
- ・ 民間施設管理は引き続き顧客満足を高める業務を遂行します。
- ・ 前期から始めたホームアンドビジネスサポート事業は足元を固めていきます。
- ・ 空き家管理サポートは「逗子市ふるさと納税の返礼品」に認定されました。
当該サポートは逗子市の空き家問題対策と歩調を合わせ協調して業務を進めます。
- ・ 人材派遣業務が好調なので引き続き維持と拡大を目指します。

(3) 第 29 期事業予算

- ・ 予算内訳は 3 部構成になっております。
Ⅰ：受託事業・指定管理・自主事業に関する予算
Ⅱ：新事業開発準備金に関する予算
Ⅲ：市民貢献準備金に関する予算

予算概要

29期の全社売上高は2億547万円（28期実績比773万円の増加）を見込んでいます。売上原価1億8,512万円（28期実績比734万円増加）には本年4月施行の改正労働基準法による有給休暇取得義務化に伴う人件費（有給休暇コスト）純増分を織り込んでいます。

売上総利益（粗利益）は2,035万円（28期比39万円増加）。販売費及び一般管理費は2,009万円で営業利益は26万円を見込みます。

営業外収益には「特定求職者雇用開発助成金」100万円、自販機収入60万万円を見込み経常利益は186万円（28期比46万円増加）。

特別損益には新事業開発準備金210万円及び市民貢献事業800万円の費用及び同額の取崩益を損益に計上しています。

税引前当期利益は186万円。

当期純利益は166万円（28期比46万円）を見込んでいます。

I：受託事業・指定管理・自主事業に関する予算

【受託事業】

逗子市との契約額（一部出来高精算は見込み計上）は1億186万円で前期比401万円増加。増加分は登下校児童交通整理78万円、残り323万円は主に最低賃金改定に伴う増額分です。

※29期予算の最低時給 上期は990円、下期は1,020円を想定しています。

【指定管理事業】

29期の逗子文化プラザ市民交流センター「指定管理収入及び民営事業収入」合計5,787万円を見込みます。

【自主事業】

- ・自主事業全体の売上は4,573万円を見込んでいます。
- ・ガーデンケア業務の売上は28期実績より若干低い2,300万円としました。
- ・ホーム&ビジネスサポートは28期実績379万円から3倍の1,212万円としました。
この内、派遣事業は990万円です。

20ページの「第29期 予算損益計算書」を参照ください。

Ⅱ：新事業開発準備金に関する予算

予算総額を 210 万円といたします。内訳は下記の通りです。

下記投資額は将来の回収を目指します。

新規事業名	概算金額（千円）	経費内訳
ホームアンドビジネスサポート事業	2,000	広告宣伝費（500 千円） 人件費（700 千円） その他（800 千円）
指定管理公募の準備費用	100	
合計	2,100	-

Ⅲ：市民貢献準備金に関する予算

(1) 第 29 期予算

事業名	概算金額（千円）	備考
人工知能ロボット・ペッパー君	2,000	逗子清寿苑・グリーンハウス逗子 計 2 台。
28 期実施の新規貢献事業	6,000	内容未定
合計	8,000	

(参考) 用途確定・未確定リスト（平成 31 年 3 月 31 日現在）

事業名	金額（千円）
A:市民貢献準備金設定額	20,000
(確定分)	
① 青い鳥 テーブル・椅子寄贈 (27 期)	480
② 人工知能ロボット・ペッパー君 (27 期～ 30 期)	6,000
③ 児童登下校時の交通整理支援 (28 期)	1,800
④ 校区自治協議会活動支援 (28 期)	800
B:確定分 計	9,080
A-B 差引：用途未確定分	10,920

以上

第 29 期 予算損益計算書
(期間：平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	項目	第 29 期予算	第 28 期実績 (参考)	差異
		①	②	① -②
予算 I	(売 上)			
	(受託事業収入)	101,867	97,851	4,016
	(指定管理収入)	57,873	58,696	△823
	(自主事業収入)	45,734	41,191	4,542
	売上高合計	205,474	197,738	7,735
	売上原価	185,120	177,777	7,342
	売上総利益	20,354	19,961	392
	販売費及び一般管理費	20,092	19,601	490
	営業利益	262	360	△98
	(営業外収益)			
	受取利息	2	2	0
	雑収入	1,600	1,517	82
	合計	1,602	1,520	82
	(営業外費用)			
	安全衛生引当金繰入	0	450	△450
	雑損失	0	31	△31
	合計	0	481	△481
経常利益	1,864	1,398	465	
予算 II・III	(特別利益)			
	新事業開発準備金取崩益	2,100	906	1,194
	市民貢献準備金取崩益	8,000	4,431	3,569
	合計	10,100	5,337	4,763
	(特別損失)			
	新事業開発費償却	2,100	906	1,194
	市民貢献準備金償却	8,000	4,431	3,569
合計	10,100	5,337	4,763	
	税引前当期利益	1,864	1,398	465
	法人税等	200	200	0
	当期純利益	1,664	1,198	465